みんなのスポーツ スペシャル

公式HP http://www.tokyo-np.co.jp/minspo/

お問い合わせ 03·6910·2387

高円宮賜杯 第35回 全日本学童軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント

全国切符ゲット

東松山 習志野 コールド制圧

◆埼玉大会

埼玉県大会（県野球連盟主催）は14日、東松山野球場で決勝を行い、東松山野球スポーツ少年団（東松山）が熊谷イーグルス（熊谷）をコールドで下し、3年ぶり10度目の優勝を果たした。東松山は8月7日から東京・神宮球場などで行われる全国大会に出場する。（鈴木秀樹）

3年ぶり10度目の優勝を果たした東松山野球スポーツ少年団＝東松山野球場で（鈴木秀樹撮影）

強豪3年ぶり！下境監督「全国準Vの3年前より上」

5試合56得点12失点

これまで全国大会に9度出場し、準優勝2回、3位1回の実績を誇る東松山。「全国で準優勝した3年前より、総合力では上なんじゃないかな」。約30年にわたってチームの指揮を執ってきた名将・下境捷正監督がにやりと笑った。2回戦から大会に登場し、決勝までの5試合でたたき出した総得点は56、総失点は12。うち7失点は「普段、打たれないエースが打たれてみんながビックリしてしまい、守備が乱れた」（下境監督）ことでもつれた、準々決勝の大宮クラブ（大宮）戦で喫したもので、あとは危なげない内容だ。

投げては5回2失点

この日もエース・吉田瑞樹君が立ち上がりに2点を先取されたが、まったく慌てなかった。3回、1死満塁でその吉田君が左翼仮設フェンスを越える満塁弾を放って一気に逆転。4回にも大島大翔君の右中間二塁打から内山義頼君、小澤悠真君の安打などで3点を加え、4番・吉澤明宏主将の安打で始まった5回には、関口翔太君のバント安打、小納颯太君の内野安打などで1死満塁とし、内山君の見事な2ランスクイズでコールド勝ちを決めた。

先制を許しながらも、2回以降を無安打に抑え投げきった吉田君は「厳しいところを攻めて四球を出したりもしたけど、返せると思ったから」と涼しい顔。江原皐生捕手も「打たれてもいいからコースを突こうとリードしました」と冷静に振り返った。

毎年、夏の終わりに結成される地区選抜チーム。下境監督は「昨年秋の新人戦は1回戦負け。集まった頃は〝全国を狙える力がある〟って言っても、子供たちはポカンとしてたけど、だんだんと形になってきたんじゃないかな」と振り返る。「守備も打撃も抜群。もう少し声を出せるようになれば完璧です！」と吉澤主将が胸を張る、まだまだ途上のチームは、夏の神宮までにあとどれほど強くなるのか。

吉田君逆転満塁弾で打線イケイケ

満塁弾を放ち、笑顔でチームメートに迎えられる東松山・吉田君㊥

▽決勝

熊谷イーグルス 20000─2

東松山野球スポーツ少年団 00432x─9

（5回コールド）

（熊）関口楽人、加藤亮雅─加藤、関口

（東）吉田瑞樹─吉澤明宏

本塁打 吉田（東）

【熊谷】		打	安	点
（捕）（投）	加藤亮雅	3	0	0
（投）（捕）	関口楽人	2	0	0
（遊）	小菅椋平	2	1	0
（中）	小南慧馬	1	0	0
（一）	松﨑 翼	2	1	2
（三）	皆川慎太郎	1	1	0
（右）	清水愛斗	2	0	0
（左）	丸山彦大	2	0	0
（二）	伊藤 颯	2	0	0
二	中嶋亮太	0	0	0
振球犠併残	32002	17	3	2

【東松山】		打	安	点
（捕）	江原皐生	3	1	0
（中）	小澤悠真	2	1	1
（投）	吉田瑞樹	3	2	4
（一）	吉澤明宏	3	1	0
（遊）	関口翔太	3	1	0
（三）	大島大翔	2	1	0
（右）	小納颯太	2	1	0
（二）	内山義頼	1	1	3
（左）	黒田智哉	2	0	0
振球犠併残	23203	21	9	8

投手	回	打	安	失
関口	3 2/3	15	4	4
加藤	1 1/3	11	5	5
吉田	5	19	3	2

選抜勢撃破 熊谷大健闘準V

中盤以降は力尽きたが、鮮やかな先制劇を見せた熊谷イーグルスも大健闘の準優勝。比企少年野球団（比企）やオール上尾（上尾）といった地域選抜チームに次々と勝利し、決勝まで登り詰めた。

「接戦でもずっとピンチをしのぎ、ここまで来ましたが…。決勝の相手は飛び抜けて強かったですね。完敗です」。熊谷・宮崎直一監督はすがすがしい表情で振り返った。この日もマウンドに上がった関口楽人君と加藤亮雅主将のふたりが、交代でバッテリーを務める。「投手はコントロールと緩急で勝負し、みんなで守る。うちの野球はできました」と宮崎監督。フル回転でチームを引っ張った加藤主将は「みんな笑顔でプレーできたし、力は出せたと思います」と、かみしめるように話した。

健闘の準優勝を勝ち取った熊谷イーグルス

◆千葉大会

千葉県大会（県野球協会主催、東京新聞・東京中日スポーツ・東京新聞後援）は14日、市原市の養老川臨海第1球場などで準決勝、決勝の3試合が行われ、習志野サンデーズ（船橋）が決勝で鷺沼マリーンズ（習志野）を10─0の5回コールドで下し、11年ぶり3度目の優勝を果たした。習志野は8月7日から東京・神宮球場などで行われる全国大会に千葉県代表として出場する。（石井智昭）

▽決勝

習志野サンデーズ 00316─10

鷺沼マリーンズ 00000─0

（5回コールド）

（習）門倉幹大、稲津拓実、門倉─飯島優輝

（鷺）浅野翔太、田尻偉朗─佐藤丈

▽準決勝

習志野サンデーズ6─1柏ベイスターズ

鷺沼マリーンズ12─5豊上ジュニアーズ（5回コールド）

【習志野】	打	安	点
門倉幹大	[illegible]	[illegible]	[illegible]
立原 実	[illegible]	[illegible]	[illegible]
飯島優輝	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岩田雄磨	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小島志遠	[illegible]	[illegible]	[illegible]
松村陽向	[illegible]	[illegible]	[illegible]
稲津拓実	[illegible]	[illegible]	[illegible]
瀬崎凌太郎	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鈴木颯太	[illegible]	[illegible]	[illegible]
振球犠併残 49109	24	9	6

【鷺沼】	打	安	点
林 俊太	[illegible]	[illegible]	[illegible]
秋山駿斗	[illegible]	[illegible]	[illegible]
浅野翔太	[illegible]	[illegible]	[illegible]
佐藤 丈	[illegible]	[illegible]	[illegible]
田尻浩輔	[illegible]	[illegible]	[illegible]
穴田 健	[illegible]	[illegible]	[illegible]
飯田大晴	[illegible]	[illegible]	[illegible]
城遠琴央	[illegible]	[illegible]	[illegible]
山中貴央	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中村悠登	[illegible]	[illegible]	[illegible]
池田 亮	[illegible]	[illegible]	[illegible]
振球犠併残 51004	18	3	0

投手	回	打	安	失
門倉	0 2/3	2	0	0
稲津	3 1/3	13	3	0
門倉	1	4	0	0
浅野	3 1/3	18	6	3
田尻	1 2/3	16	3	7

今までの10倍練習

投打がガッチリかみ合った習志野サンデーズが11年ぶりの全国大会出場をコールド勝ちで勢いづけた。

3回、1死二、三塁で相手ピッチャーのパスボールで先制すると、1死二塁から岩田雄磨君、小島志遠君の連打で2点を加えた。4回には、1死三塁から立原実君の中前適時打で1点を奪うと、5回には、打者11人で一挙6点を奪う猛攻で計10点。

投げては、先発の門倉幹大君が両サイドのコースに投げ分けると、2番手の稲津拓実君は緩急をつけた投球で3イニング1/3を0封。最後は再び門倉君がマウンドに立ち、準決勝で12点を挙げた鷺沼打線を封じ込めた。

気迫の門倉君 緩急の稲津君で0封

「流れってこんなもんなのかね～。はじめは良くなかったバッティングも段々良くなってきたね」と三山尚之監督は完勝劇に驚きの様子だった。県予選に入ると打線が上昇気流に乗った。昨年からバッティングマシンを取り入れ、打撃力アップにつながった。「今までの10倍は打撃練習に力を入れた」と三山監督が話すように、芯でとらえるコンパクトなスイングを心掛け4試合で32点を挙げた。

神宮ちょ～楽しみ

気迫の投球を見せた先発左腕・門倉君は「ここまで来たら勝つしかないという気持ちで投げました」と納得顔。2番手で好投した稲津君は「狙ったコースに投げ分けることができました」と快投を喜んだ。

3回には左越え適時打を放つなど、勝利に貢献した岩田主将は「（神宮球場での試合は）ちょ～楽しみ。優勝を狙います」と最高の舞台に向け目を輝かせた。

マシンで磨いた打撃爆発 5回11人攻撃

SUNDAYS
習志野サンデーズ

㊤11年ぶりの優勝をコールドで決めた習志野サンデーズ　㊦堂々の戦いをみせ準優勝した鷺沼マリーンズ＝千葉県市原市の養老川臨海第1球場で（石井智昭撮影）

快進撃で初の決勝 鷺沼堂々銀メダル

習志野の前に完敗を喫した鷺沼マリーンズだったが、初めての決勝の舞台を経験した選手たちは上を向いていた。

「初戦突破が目標だったなか、よくここまでやってくれましたね」と村山桂一監督。3年前の初出場では初陣を飾ることができなかったが、今年は快進撃を続け堂々の準優勝、豊上ジュニアーズ（柏）との準決勝では打線が爆発、コールドで退ける戦いを繰り広げた。

秋山駿斗主将は「初戦で勝ってチームがひとつになってここまで来ることができました」と胸を張った。

◆東京大会 27日決勝で激突

全国決めた！

山野 逆転コールドで7年ぶり

東京都予選大会（都軟式野球連盟、東京中日スポーツ・東京新聞主催）は20日、府中市郷土の森野球場で準々決勝と準決勝の6試合が行われた。決勝進出を決めたのは山野レッドイーグルスA（世田谷）と南平アトムズ（日野）。3回戦で新人戦王者の不動パイレーツ（目黒）を下すなど、好調の山野は本宿リトルエースA（府中）との準々決勝を同点タイブレークの末に8─7でものにすると、準決勝ではゼットタイガー（大田）に先制を許しながらも、黒嶋風希君、中道諒君がともに2安打を放つなど打線が奮起、逆転コールドの11─4で勝利をつかんだ。南平は接戦となった大塚スネイクス（豊島）との準々決勝を2─0で完封勝利、準決勝でもカバラホークスA（足立）に5─2で競り勝った。

両チームは27日の決勝を待たず、全国大会出場が確定した。山野は7年ぶり2度目、南平はチーム初の全国。準決勝で敗れたゼットタイガーとカバラホークスAは残り一枚となった全国への切符を懸け、27日の3位決定戦を戦う。（鈴木秀樹）

コメント

◇山野レッドイーグルス▽釜屋和明監督「うちはピッチャーがしっかり試合を作って、黒嶋と中道が打てれば大丈夫。よく戦った」▽久留生楓世主将「きょうは気持ちで戦い勝てた。全国出場を目標に、有言実行できました！」▽黒嶋君「（準々決勝でサヨナラ犠飛）絶対に外野に飛ばすと思って打席に入った。うれしい。決勝も全力で戦います」▽中道君「力を入れすぎずに、振り切ることを心掛けています。次も力まず、頑張ります」▽古川凛大君「しっかり緩急をつけて投げられた。決勝も投げたいです」▽平野慶君「しっかり守れた。きょうはセンターに抜けそうな打球をキャッチできました」▽中田大斗君「（4番で）打てたのもうれしいけど、キャッチャーで、しっかり配球を組み立てられたのも良かったです！」

準決勝でコールド勝ちを決め、笑顔で駆け寄る山野レッドイーグルスナイン＝東京・府中市郷土の森野球場で（鈴木秀樹撮影）

南平 難敵次々撃破し初進出

決勝進出と全国大会出場を決めた南平アトムズナイン

投手4人＋堅守が武器

南平が初の全国出場を決めた。18年前には新人戦で都大会優勝経験も持つ名門だが、全日本予選での決勝進出は初めて。今大会は1回戦で優勝候補の一角、小山ファイターズ（町田）に競り勝つと、2回戦で調布ファイターズ（調布）、3回戦で千川少年ベアーズ（武蔵野）と、難敵を次々と下して勝ち上がった。

この日も大塚との準決勝を長島幸生君、長谷川広星君の継投で2─0の完封勝ち、準決勝も中井一伸君、伊藤勇斗君、長谷川君とつないだ投手陣の粘りと、バックの堅守を武器に、カバラの猛追を振り切った。「4人の投手は11月から、この夏を目指して投げ込んできました。ほかのみんなもよく練習したし、5年生も頑張ってくれたし…」と青柳博雄監督は感無量の様子。長谷川主将は「接戦だったけど、みんなで〝絶対に勝とう〟って話して、しっかり守って打線をつなげた」と喜び、「決勝は山野。しっかり力を出し切って戦います」と力を込めた。

組み合わせ抽せん会に集まった、都知事杯学童出場チームの主将ら＝都内で

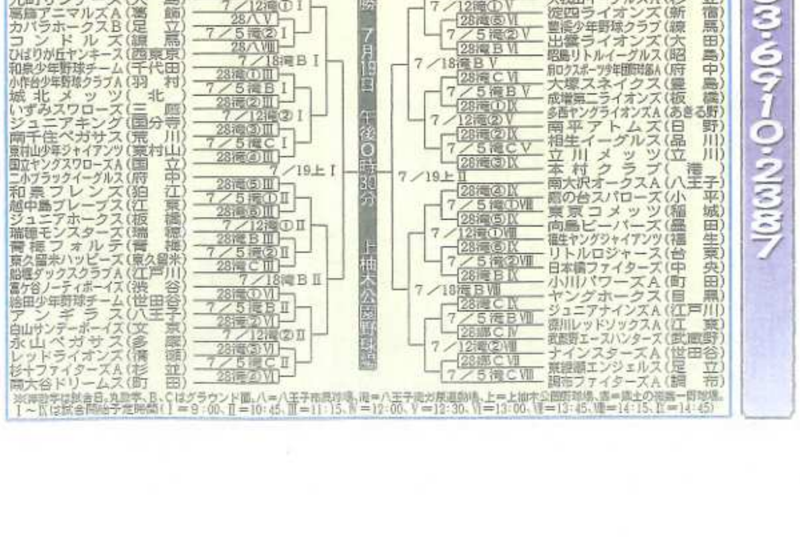
都知事杯 学童

28日開幕！夏の東京一かけ61チーム火花

東京都知事杯争奪第38回東京都学童軟式野球大会JR東日本トーナメント（都軟式野球連盟、東京中日スポーツ・東京新聞主催）が28日、八王子市民球場で開幕する。夏の東京一をかけた大会には、都内各支部から61チームが参加。試合は同球場と同市滝ガ原運動場などで行われ、7月19日に同市上柚木公園野球場で行われる決勝まで、熱戦が続く。

優勝チームは8月1、2日に都営駒沢球場で行われる東京新聞カップ第37回関東学童大会に東京代表として出場する。

◆都知事杯争奪・第38回東京都学童軟式野球大会JR東日本トーナメント組み合わせ◆

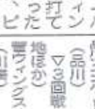


不動パイレーツ（前年度優勝）
グレートベアーA（武蔵村山）
元町サンデーズ（大島）
葛飾アニマルズA（葛飾）
カバラホークスB（足立）
コンドルズ（練馬）
ひばりが丘ヤンキース（西東京）
和泉少年野球チーム（千代田）
小作台少年野球クラブA（羽村）
城北メッツ（北）
いずみスワローズ（三鷹）
ジュニアキング（国分寺）
南千住ペガサス（荒川）
東村山少年ジャイアンツ（東村山）
国立ヤングスワローズA（国立）
二小ブラックイーグルス（府中）
和泉フレンズ（狛江）
越中島ブレーブス（江東）
ジュニアホークス（板橋）
瑞穂モンスターズ（瑞穂）
青梅フォルテ（青梅）
東久留米ハッピーズ（東久留米）
船堀ダックスクラブA（江戸川）
富ケ谷ノーティボーイズ（渋谷）
給田少年野球チーム（世田谷）
アンギラス（八王子）
白山サンデーボーイズ（文京）
永山ペガサス（多摩）
レッドライオンズ（清瀬）
杉十ファイターズA（杉並）
南大谷ドリームス（町田）
7／5滝①Ⅰ
28八Ⅱ
7／12滝①Ⅰ
28八Ⅴ
7／5滝②Ⅰ
28八Ⅷ
7／18滝BⅠ
28滝①Ⅲ
7／5滝BⅠ
28滝②Ⅲ
7／12滝②Ⅰ
28滝③Ⅲ
7／5滝CⅠ
28滝④Ⅲ
7／19上Ⅰ
28滝⑤Ⅲ
7／5滝①Ⅱ
28滝⑥Ⅲ
7／12滝①Ⅱ
28滝BⅢ
7／5滝②Ⅱ
28滝CⅢ
7／18滝BⅡ
28滝①Ⅵ
7／5滝BⅡ
28滝②Ⅵ
7／12滝②Ⅱ
28滝③Ⅵ
7／5滝CⅡ
28滝④Ⅵ
決勝 7月19日 午後0時30分 上柚木公園野球場
7／19上Ⅱ
7／5滝①Ⅴ
28滝⑤Ⅵ
7／12滝①Ⅴ
28滝⑥Ⅵ
7／5滝②Ⅴ
28滝BⅥ
7／18滝BⅤ
28滝CⅥ
7／5滝BⅤ
28滝①Ⅸ
7／12滝②Ⅴ
28滝②Ⅸ
7／5滝CⅤ
28滝③Ⅸ
28滝④Ⅸ
7／5滝①Ⅷ
28滝⑤Ⅸ
7／12滝①Ⅷ
28滝⑥Ⅸ
7／5滝②Ⅷ
28滝BⅨ
7／18滝BⅧ
28滝CⅨ
7／5滝BⅧ
28郷CⅣ
7／12滝②Ⅷ
28郷CⅦ
7／5滝CⅧ
小金井ビクトリー（小金井）
中野コメッツ（中野）
久我山イーグルスA（杉並）
淀四ライオンズ（新宿）
豊渓少年野球クラブ（練馬）
出雲ライオンズ（大田）
昭島リトルイーグルス（昭島）
府ロクスポーツ少年団野球部A（府中）
大塚スネイクス（豊島）
成増第二ライオンズ（板橋）
多西ヤングライオンズA（あきる野）
南平アトムズ（日野）
相生イーグルス（品川）
立川メッツ（立川）
本村クラブ（港）
南大沢オークスA（八王子）
鷹の台スパローズ（小平）
東京コメッツ（稲城）
向島ビーバーズ（墨田）
福生ヤングジャイアンツ（福生）
リトルロジャース（台東）
日本橋ファイターズ（中央）
小川パワーズA（町田）
ヤングホークス（目黒）
ジュニアナインズA（江戸川）
深川レッドソックスA（江東）
武蔵野エースハンターズ（武蔵野）
ナインスターズA（世田谷）
東綾瀬エンジェルス（足立）
調布ファイターズA（調布）

※日付数字は試合日、丸数字、B、Cはグラウンド面。八＝八王子市民球場、滝＝八王子滝ガ原運動場、上＝上柚木公園野球場、郷＝郷土の森第一野球場。Ⅰ～Ⅸは試合開始予定時間（Ⅰ＝9：00、Ⅱ＝10：45、Ⅲ＝11：15、Ⅳ＝12：00、Ⅴ＝12：30、Ⅵ＝13：00、Ⅶ＝13：45、Ⅷ＝14：15、Ⅸ＝14：45）

井端杯 学童野球大会

ヒーローコメント

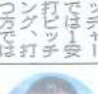


富士見台ウルフ少年野球クラブ・齋藤成鐘投手（6年）「バッティングは打てなかったけど、ピッチングでは完封できてよかった。最高学年なので、負けてしまうとどんどん大会が終わってしまうので一戦一戦を悔いのないよう大切に戦いたいです」

桜マリナーズ・大出皓稀投手（6年）「上位打線には高めに投げてフライを打たせ、下位打線の小さい子には優しく投げて打たせるピッチングをしようとした。今日はみんなが打ってくれて勝てた。次は初回に崩れないようにしたいです」

佐江戸少年野球部・上田恭平中堅手／投手（6年）「（ライトに本塁打）インコースの球、いつも通り打とうとした。みんな声も出ていて雰囲気も良かったです。6点リードでリリーフしたので楽に投げ

品川ツインバード・長野廉弥投手（6年）「0点で抑えたかった。逆転されたけど、4回に4点を取って逆転して勝ち上がった。（勝因は）みんなが逆転しようという気持ちがあったこと。次も勝ちたいです」



雪ウィングス・高橋龍太投手（6年）「ピッチャーでは1安打ピッチング、打つ方では2点タイムリーが打ててうれしかった！　次の試合も勝利に貢献できるように走攻守に活躍したいです」

▽2回戦（20日・多摩川緑地ほか）

[illegible]5─0[illegible]（川崎）（川崎）

桜マリナーズ15─6[illegible]（横浜）（川崎）

[illegible]8─1レッドローズ（世田谷）（大田）

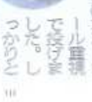
品川ツインバード8─6[illegible]（品川）（大田）

▽3回戦（20日・多摩川緑地ほか）

雪ウィングス4─1オール久が原（川崎）（大田）

[illegible]（大田）（横浜）

山手メイツ8─0[illegible]パワーズ（横浜）（川崎）



山手メイツ・羽立湧輝投手（6年）「今日はコントロール重視で投げました。しっかりと投げたいところに投げられた。みんながチャンスで打ってくれたから勝てたと思う。もっとコントロールを良くしてボール球を少なくしたい」

☆みんスポカレンダー☆

◆野球◆

◇第35回全日本学童軟式野球東京大会（27日）府中市民球場◇都知事杯第38回東京都学童軟式野球大会＝別掲◇都知事杯東京都女子学童大会（27、28日）駒沢硬式球場◇第10回井端弘和杯学童野球大会（27日）川崎市多摩川緑地野球場ほか◇2015MEIKO CUPリトルシニア関東連盟夏季大会（28日）各地

写真お分けします

みんなのスポーツに掲載された写真を有料でお分けします。申し込みは東京新聞お客さまセンターまで（日・祝は休み）。

☎03（6910）2557

FAX03（3580）7277

楽しい思い出をアルバムに

みんなのスポーツ公式HPはこちら